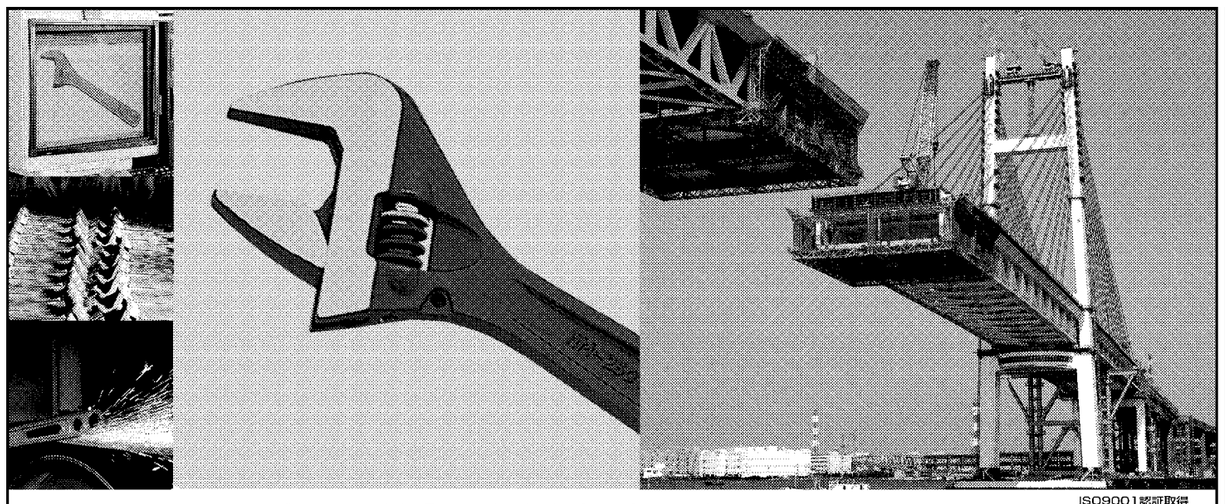


つくるよろこび
TOP

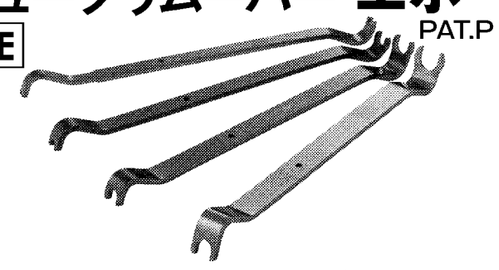
私たちは「つくるよろこび」がモノづくりの原点であると考えます。
「高品質で使いやすい安全な工具」をつくり、
社会に送り出すことは私たちの「使命」であると共に「よろこび」なのです。
すべてお客様の「つくるよろこび」のために
心・技・体　の研鑽に励むことは私たちの「つくるよろこび」です。

ISO9001認証取得
JAB QS Accreditation R009　ISO9001 JQA-2440
トップ工業株式会社
http://www.toptools.co.jp

ミトロイ

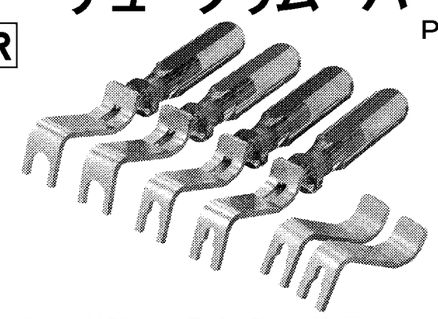
ユーザーの声からうまれた
ワンタッチ継手からのチューブ取り外し専用工具

● あらゆる設備のメンテナンスに ●
チューブリムーバー エボ
TRE　PAT.P



● ステンレス酸化発色皮膜処理でサイズ色別
【より優れた耐候性・耐食性】
塗料のようなはがれ・色あせが少なくステンレスよりサビにくい
● 充実の6アイテム　10サイズ
(2・3.2・4・6・8・10・1/8・3/16・1/4・3/8)

● 大型車などエアー制御車に ●
エアーチューブリムーバー
ATR　PAT



● 板厚4㎜　特殊熱処理で抜群の耐久性
● タイプ2種　適応サイズは8サイズ
(6・8・10・12・15・16・18・1/2)

水戸工機株式会社
http://www.mitotool.com/
〒311-4143　茨城県水戸市大塚町1845
TEL：029-251-5111　FAX：029-251-5114
営業部：東部　中部　西部　仙台　北信越

産業用電動工具＆作業工具

高付加価値品が増加
新興国勢との競争激化で

作業工具

需要 持ち直しへ

産業用電動工具の需要については、海外市場は順調で国内も昨年後半から住宅着工数増などを反映し回復傾向にあった。今回の東日本大震災で先行きが読みづらくなっているが、徐々に復興が進むにつれ、新たな需要も生まれそうだ。

これは作業工具にとっても同じ事。昨年後半あたりから国内市場の回復が鮮明となったが、震災で一連の動きはストップした。

ただ、作業工具メーカーでは製造拠点に直接被害を受けた例は少なく、当初懸念されたほどの製造の停滞も起こらなかった。現在はガスや水道用工具に動きがあり、今後の復興が順調にすすめば、建築関連の復興需要も本格化。秋ごろにはほぼ元の状態にもどり、今年後半にはそこそこの結果が残せるのではと見る向きも多い。

ブランド力向上

作業工具業界では、10年以上に渡って品質にこだわりブランド力を高めようとする活動が行われている。それより以前は、国内の自動車整備工具市場などにおいては、品質・仕上げともに優れた欧米の高級工具がプロ・アマチュア合わせたあこがれのブランド製品として存在。国産工具については品質への評価は高かったが、一部を除きどちらかといえば実用品としての扱いを受けることが一般的だった。

その後、国内メーカーからも、信頼性に加え使いやすさや仕上げにまで気を配り、心理的な面も含めた商品の満足度を高めようという動きが起こった。さらに近年、国内メーカーは、ジャパンブランドの確立に向けた取り組みを強め、現在販売されている製品は、面取りの実施、鏡面やナシ地など表面仕上げにまで気を配り、実用の道具ではあっても美観や手に持った感触にも優れた高付加価値工具が増えている。

この背景には、円高進行に伴い欧米産高級工具の入手しやすくなったことと、アジア圏の新興国による低価格品が急速に普及し、競争が激化したことがある。とりわけ問題となったのはアジア圏からの安価な製品の大量流入。一時は大型店などではどこでもアジア製工具の赤札セールが見られたものだった。

現在、こうした騒動は一段落し、中・高級品の国産と安価なアジア製品とのすみ分けが行われている。

販売店の店頭でも初心者向けとして低価格のアジア産製品を置き、中級以上は信頼性の高いメード・イン・ジャパンを薦めるといった展開が見られるようだ。

作業工具は単なる実用品から見て、触れて、使って納得できるものへ（レンチ）

使いやすく、負担軽減

今後の展望

08年の新JISへの移行後、いくつかの工具メーカーにおいて、独自基準の品質保証体制を確立したり、既存の規格にこだわらずオリジナリティーある製品を作ろうとする動きが起こっている。

オリジナル製品としては、手動のレンチにデジタルメーターを装着し、正確なトルク管理を可能にしたものをはじめ、複数の工具をひとつにまとめ、特定の作業を行う際に工具の持ち替えの手間を減らしたもの、あるいは部位によってアルミと鋼など材質を使い分け、大幅に軽量化したものなど、自由な発想によってユーザーの負担を減らそうとする試みである。また、規格に沿った工具でも稼働部のわずかなガタを減らしたり、持ち手の形状を変更したりなどの細かな修正を行い、使いやすさを向上した製品が登場している。

最近では、工具のヘビーユーザーである現場作業者の中にも、工具に強い関心を持ち、納得できる製品を持とうとする人も少なくない。先にも触れたが、建築現場で働く作業者が使用する工具は自分持ちであることが多く、工具のコストは自分の懐に直接跳ね返る。それでも良い工具を使おうとすることはメーカー側にとっても「非常に心強い」（関西作業工具協同組合・河野雄子さん）。

ただ、いくつかの問題も存在する。一つはコピー製品の増加。ブランド力向上の一方で、すぐには見分けの付かないデッドコピーが数を増した。取り締まりは難しく、メーカー側も頭を悩ませている。さらに景気後退に伴い、建築現場での金品や工具の盗難が増えていると言われる。こちらもメーカーでは解決が困難な問題であり、使う側にも注意が必要だ。

主要各社の製品・技術

順不同

リョービ

リョービは操作性を高めた「電子サンダS−1000E」と「S−1200E」を発売した。パッド部の回転範囲を大きくするために偏芯量を増やし、回転数は従来の毎分8000回転から5500回転に抑制した。負荷がかかっても最高回転数を維持するフィードバック制御機能を搭載し、安定した操作を可能にしている。

重心を下げ、重量のバランスを見直すことで振動を抑え、使い手の負荷軽減に寄与する。

ベースは剛性の高いアルミダイカスト製。研削性能は現行機種と同等以上を確保した。

木材や金属などの研削、研磨作業用で、大工や木製品製造業、板金業などプロユーザー向けに売り込む。

日立工機

日立工機は環境配慮型製品の開発に積極的に取り組んでいる。新発売のインパクトドライバー「WH12VE形」は電気ロスが少なく、高効率で省エネルギーのeモーター（ブラシレスモーター）と独自の電子制御技術により、カムアウトが少ないスムーズな作業、温度上昇が低く連続作業でも安定した能力、取り回しがしやすいコンパクトボディー、継ぎコード使用時でも電圧降下の影響が少なく締め付けスピードが落ちにくいなど、作業効率を高める機能を備える。

今後も高機能、使いやすさ、安全性といった製品コンセプトに加え、製品の省電力化、省エネルギー化に取り組みながら、クリーンな環境社会の実現に貢献していく。

マキタ

マキタは独自に開発したAVT（ANTI VIBRATION TECHNOLOGY）低振動機構を搭載した2キログラムクラスのハンマードリルを発売した。

打撃時の反動を吸収する防振スプリングと、ピストンとは逆方向におもりを振ることで振動を相殺し安定させるカウンターウエートの2つの機構により、軽量・コンパクトながら圧倒的な低振動を実現した。

この他にLEDライト、ビット振れ防止機能、ワンタッチ深さ調整機能などを装備。標準付属品の集じんカップを取り付ければ上向き作業も快適。ハツリが可能な3モードタイプの「HR2611F」と穴あけ専用の2モードタイプの「HR2601F」がある。

ボッシュ

ボッシュが7月1日に発売したAC100ボルタイプのカットソー「GMF250CE型」は1分間に最大2万回の振り子振動を実現した戦略製品。強力パワーと連続作業性を両立し市場で〝カットソーならボッシュ〟のイメージ浸透を狙う。

GMF250CE型の振り幅は左右1・4度。細かい振動で面一切断やポケット切断を容易にする。

先端工具はスクレーパーやラバーパットに交換することで剥離や研磨作業も可能だ。

用途は多種多様。石こうボード2枚張りポケット切断や銅管の面一切断。さらには硬化ボンドの剥がし、断熱材の切断にも威力を発揮する。価格は2万8500円（税別）。

トップ工業

トップ工業の顔といえるのがモンキーレンチ類だ。ラチェットレンチと並ぶ豊富なラインアップを誇り、ユーザーから信頼も厚い。

中でもハイパーレンチは、モンキーを超越したモンキーとしてプロの強い支持を得ている。第一に、使用感を大きく左右するモンキーにつきものの「ガタがない」。一度ハイパーレンチを使うと、普通のモンキーレンチでは満足できないユーザーが多いという。

また、口開きが並行なため、作業中のウオーム微調整が不要で、効率良く作業できる。

作業者の手にやさしい非対称ハンドルや、バックラッシュレスウオームを保護するウオームプロテクターなどの機能も満載だ。

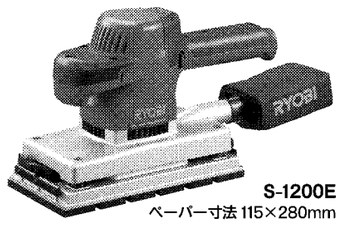
水戸工機

水戸工機の「チューブリムーバーエボ」は顧客の声から生まれたミトロイオリジナル工具である。

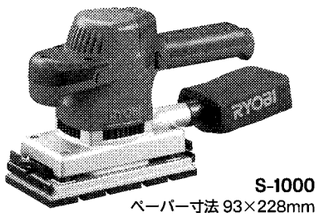
同製品はあらゆる設備メンテナンス作業で有効活用できる。6アイテム10サイズを取りそろえている。優れた耐候性・耐食性を持つステンレス酸化発色皮膜処理を採用した。塗料とは異なり、剥がれや色あせがなく、ステンレスをさらに錆にくくしている。使用条件の厳しいクリーンルームや医療・食品関係でも有効である。

同シリーズの「エアーチューブリムーバー」は、国産大型トラックメーカーのエアサス車メンテナンス作業に使用されている。厳しい条件下でも使用でき、作業を効率良く行えると好評だ。

RYOBI



S-1200E
ペーパー寸法 115×280mm

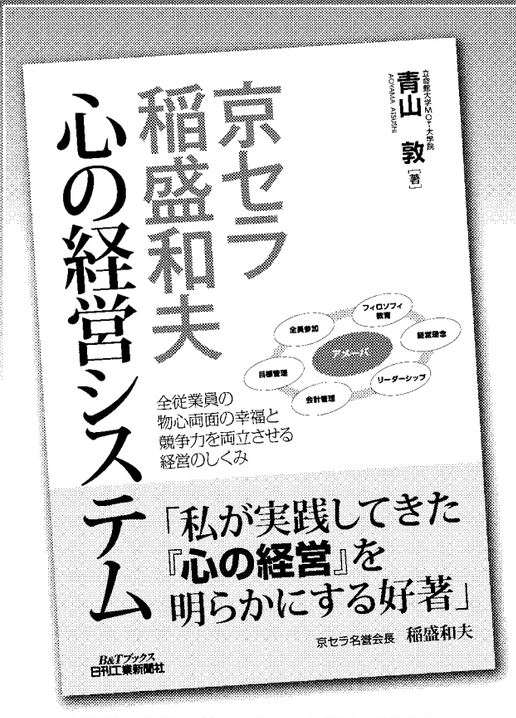


S-1000
ペーパー寸法 93×228mm

「電子サンダ」新発売!!
フィードバック制御で 安定した研磨力

リョービ株式会社　http://www.ryobi-group.co.jp/
発売元　リョービ販売株式会社
〒468-8512　名古屋市天白区久方1-145-1　TEL 052-806-5111

B&Tブックス
日刊工業新聞社



京セラ稲盛和夫
心の経営システム
青山 敦 著

内容

本書は、京セラ経営研究所の全面的な協力を受けた調査に基づいて、京セラ経営の本質である「心の経営システム」についてまとめたものである。「心の経営システム」が、企業の社会への貢献や従業員の幸福と、競争力の両立の可能性を信じ、追求し、実践しようとする人々に役立つようなまとめ方にしている。
企業競争力と従業員の幸福を両立させる方法を探して、京セラ経営を調べ始めた。そこで発見されたのは、単なる経営手法ではなく、米国流経営とは根本から異なる価値観の体系であり、それを実現するための精緻な経営システムであった。　（著者のはじめにからの抜粋）

目次

第1部　心の経営とは何か
今なぜ心の経営か／心の経営が目指す企業とは／心の経営の主題・価値観・人間観
第2部　心の経営システム
心の経営実践のための仕組み／要素1 経営理念／要素2 リーダーシップ／要素3 全員参加／要素4 目標管理／要素5 会計管理／要素6 フィロソフィ教育／すべての基礎 アメーバ
第3部　心の経営の未来
心の経営を導入する／心の経営と全体最適／心の経営とイノベーション／心の経営を永続させるために

●日刊工業新聞社 発行　●A5判　276頁
《価格 2,100円(税込)》

◆お求めは書店または下記FAX申込書にご記入の上、弊社出版までFAXでお申し込み下さい。◆

FAX申込書
お申し込み・お問合せ先
日刊工業新聞社
大阪支社　出版販売
〒540-0031 大阪市中央区北浜東2-16
TEL 06(6946)3372
FAX06(6946)3379

ご住所：〒	TEL： FAX：	
会社名：	部署：	注文者名：
京セラ稲盛和夫　心の経営システム ●価格2,100円(税込)	冊数：	金額：

お申し込みの際、複写（コピー）されたものをFAXされますようお願い致します。